

シルバー
Silver

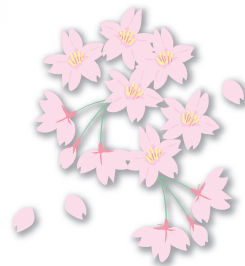
しながわ

隠れた桜の名所!? 小山台公園へ お花見に行きませんか



品川区の北西、目黒区との区境にあり、武蔵小山駅から徒歩圏内の小山台公園の桜です。公園設備が充実していて、未就学児向け遊具のある足場はゴムチップ舗装の柔らかい地面になっています。ネットで囲われたキャッチボール場や広場もあり、幅広い世代が利用しています。現在、会員の方々が公園清掃にあたり、きれいな公園の維持に努めています。

意外と知られていませんが、この公園は桜の名所であり、広場の周りに桜の木がたくさん植えられています。桜の名所で有名な林試の森公園やかむろ坂も近くにありますので、皆様一度お花見に出掛けてみてはいかがでしょうか。



平成31年度事業計画について

事務局長

安井 裕彦

本年度は、センターの第四次中期計画の4年目に当たります。これまでの三カ年の実施状況を踏まえ、計画目標の実現に向け仕上げにかかる段階に来ております。センターは、23区内でもトップクラスの実績を維持しておりますが、センターを取り巻く状況は年々厳しさを増し、様々な課題も抱えております。以下事業計画の概要をお知らせします。

まず基本方針としては、昨年度に引き続き、**①現会員数の維持及び会員増を目指し、年間を通じ多様な取り組みを行う。****②シルバー派遣事業の展開を図り、就業機会の拡大と就業開拓を進めていく。****③引き続き事故0を目指し、安全就業の取り組みを継続するの三本柱といたしました。**

主な事業計画

1 就業機会の確保・拡大

昨年10月より、シルバー派遣事業を開始いたしました。本年度から各支部でシルバー派遣事業が受注できるよう、昨年度末派遣元責任者講習を複数職員に受講させま

した。これとともに、都からの補助金の活用により実施事業体制を整えながら、需要の期待される保育補助事業などについて区内での水平展開を進めてまいります。さらに、他センターの実績も参考に新規の業種への参入も行ってまいります。

2 普及啓発事業

会員数については、2月末現在二千四百十二人と昨年度と比較して九名の減と減少幅は縮小してはいますが増に転じてはおりません。依然として楽観できない状況が続いています。そこで、本年も会員入会強化事業を年間を通じて行い、勧誘に実績のあった会員や積極的な地区の労に報いるべく報奨等を行ってまいります。また、「シルバー人材センター体験のつどい」も開催日を平日以外に設定するなど工夫してまいります。地区委員の皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

なお、シルバー派遣事業の進捗に従い、地区を限った会員の募集チラシの配布や新聞折り込

みなどの活用も検討してまいります。

3 安全就業対策

当センターでの事故件数は十九年度に引き続きピーク時の三分の一程度まで発生件数を抑えてきました。さらに発生ゼロを目指し努力してまいります。そのために、今後も地道に安全パトロールの強化、一人ひと声かけ運動、つま先立ち体操の励行、KY運動の実施などに取り組んでまいります。

最後に平成31年度予算については次の通り編成いたしました。なお、収益と費用で差引き五百五十万円の赤字予算になっており、大変厳しい財政運営が求められております。なお一層の経費の節減に努めるとともに常に費用対コストを意識した事務処理を進めてまいります。会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



年間事業目標

会員数 (名)	2,600
就業実人員 (名)	2,100
契約金額 (万円)	124,500
受託件数 (件)	17,000

収支予算書

科目	金額	前年比
経常収益 (千円)	1,352,765	34,196
経常費用 (千円)	1,358,300	21,556
当期経常増減 (千円)	△5,535	12,640

平塚ゆうゆうプラザ・オープン

3月1日(金)旧平塚シルバーセンター跡地に高齢者多世代交流支援施設として平塚ゆうゆうプラザがオープンしました。

平塚ゆうゆうプラザは、高齢者のみならず、多世代の身近な憩いの場、交流の場として利用可能な施設で、1階では高齢者の介護予防、健康維持・増進、生きがいづくり事業、2階では在宅

子育て支援事業を行い、多世代交流が期待できます。また、1階には誰もが楽しく参加できる地域の憩いの場としてのほっとサロンも開設されます。お近くにお出掛けの際は、ぜひお立ち寄りください。
なお、現在、この平塚ゆうゆうプラザの開設に当たり5名の会員が施設管理の仕事に就いています。



体験のじゆい 2月22日開催



第5回目となる、体験のじゆいを東品川文化センターで開催しました。
今回は恒例の包丁研ぎに加え、催しの目玉として新たに洋服班による小物作成や、スマホ・タブレット体験のコナーを設けました。
また、入会相談では実際に



募集している仕事のうち緊急募集しているものの一部を掲示するなど一覽表以外の見せ方の工夫を行うとともに、仕事の希望を丁寧に取り聞き取るなど入会促進に努めました。
品川北地区、品川南地区、八潮地区の委員さんにご協力いただき、多くの方が参加されました。誠にありがとうございました。

派遣事業開始

昨年10月より財団の品川派遣事業所として派遣事業を開始しました。従来センターが行っている請負・委任業務では適正就業による指導等で受注件数・契約金額ともに減少しています。また、受注する就業内容も偏りができてしまっているのが現在の状況となっております。

新たに開始した派遣事業としては11月から保育補助業務を、1月にはセミナーの受付業務(短期)を行いました。

○依頼内容・保育補助業務
月曜日から金曜日の9時30分から17時まで常時2名必要

養育経験のある会員の方が保育園児の着替えの手伝い・絵本の読み聞かせ・お昼寝用のコットのセット等保育士の方が通常行っている業務の一部を補助する内容となっています。当初は2名の方で就業を開始しましたが、徐々に増えて1月からは5名の方が月曜日から金曜日まで保育補助として業務を行っています。それでも先方の派遣条件からはまだ人手が不足する時間

帯がありました。また、別の保育園からも依頼があったことで、一部の地域へ保育補助希望会員の募集チラシを配布したところ問い合わせが多数寄せられ、2名の方が新たに会員登録を行い就業していただきました。

○セミナー講座の受付

5日間(短期)の17時30分から21時まで

もともと請負業務で行っていましたが、派遣事業に切替えたことでの発注者の意向で、今回より派遣事業に切替えて、会場の設営や参加者のチェック等の業務を行いました。

新たに派遣事業を開始したことにより発注者からの問い合わせが増えたことや、保育補助希望会員募集チラシを配布した際にこれまで以上の反響が寄せられたことはセンターにとっても成果が非常に大きかったと考えます。

引き続き他の先進センターの状況も参考にしながら、品川区でも職種を拡大できるように今年度も取り組んでまいります。

2月よりお客様発注内容一覧表に派遣事業の募集も掲載しておりますのでご覧ください。

平成31年度 安全標語 優秀作品表彰

テーマ①
作業方法・手順の確認とルールの順守徹底

最優秀賞

ま、いいか 気持ちの緩みが

事故を生む

大井東地区 津田 昭洋 会員

優秀賞

気を抜くな 慣れた作業に落とし穴

手を出す前に まず確認

品川南地区 飯塚 享雄 会員

仕事の前 安全確認 今一度!

戸越地区 中村 義明 会員

テーマ②
転倒防止について

最優秀賞

なれたころ 手抜きと油断で

招く事故

中延地区 土田 洋一 会員

優秀賞

足腰に 自信があつても 過信はするな

大崎地区 奈良美代子 会員

高さ2ミリの小さな段差

高齢者には大きな段差

大井東地区 中村 修 会員



写真右から
飯塚享雄会員、中村義明会員
土田洋一会員、奈良美代子会員
中村修会員、津田昭洋会員

地域でつながる みんなの暮らし展開催

平成31年2月23日(土)きゅりあんの7階イベントホールにて『地域でつながるみんなの暮らし展』が開催されました。

このイベントは、品川区内で地域貢献活動を行っている団体の方々が参加する見本市で、日頃の活動の成果発表・交流を行うイベントです。シルバー人材センターも毎年参加してPR活動や包丁研ぎ等を行っています。

当日は、大勢の来場者で会場は大賑わいで、センターのブースには名誉会長の濱野区長も立ち寄られ、熱心に活動状況などを見学されました。なお、包丁研ぎで会場のお客さまには大変好評で、シルバー人材センターのブースは盛況のうちを終了いたしました。



●大井西地区

平成31年1月19日(土)大井第三地域センターにて大井西地区の新年全体会が開催され、22名の方が参加しました。

大井西地区は登録会員数が少ないため、他地区と比べ参加者は多くはありませんが、その分とてもアットホームで和やかな雰囲気でした。

古賀委員長の挨拶の後、参加者全員が自己紹介をしてセンターで就業中の仕事などを発表しました。安全就業講習では山崎副委員長から怪我防止のためのスクワット運動の実演がありました。センターが推進しているつま先立ち体操と合わせて無理なく続けることで体力筋力維持と怪我防止に繋がっていきます。

豪華なお弁当を頂きながら、秋山会員によるマジックショーで大いに盛り上がり、最後はカラオケでお開きとなりました。今回参加できなかった会員さんは、是非次回の参加をお待ちしております。同じセンターの仲間と楽しい時間を一緒に過ごしてみませんか。



新年地区全体会の様子

●品川南地区

平成31年1月27日(日)品川第一地域センターにて品川南地区の新年全体会が開催され、多数の方が参加されました。

地元での開催ということで和やかな雰囲気でした。

恒例のつま先立ち体操で新年会が始まり、関委員長挨拶の後、安井局長のシルバー人材センターの現況報告がありました。

安全就業講習では清藤安全管理委員からちよつとした段差による転倒防止のため、危険予知を実行し、時間にゆとりをもって行動しましょうといった内容の話がありました。第2部では美味しいお弁当を頂きながら、日暮会員の華麗な電子ピアノの演奏で、会員全員で合唱したり、リコーダーとの共演に聞きほれたり、牧伸治さんに弟子入りした森さんの漫談等で大いに盛り上がりました。最後はカラオケとビンゴで楽しい時間を過ごしお開きとなりました。

今回参加できなかった会員さんは、是非次回の参加をお待ちしております。また役員さん方は、お疲れさまでした。



新年地区全体会の様子

八潮地区

平成31年1月19日(土)、八潮地域センターにて八潮地区新年全体会が、31名の参加のもと開催されました。当日は地域の別の新年会と日程が重なってしまい、例年に比べると参加人数が少なくはありましたが、人数の少なさを感じさせない盛り上がりでした。

千葉委員長の挨拶からスタートし、恒例となっている健康体操で体をほぐしながら、健康維持、体力強化の重要性を皆さんで確認しました。その後は美味しいお弁当とお酒を飲みながら、踊りの披露やビンゴゲームを楽しみ、多くの笑顔が溢れておりました。当日、落語家の公演を予定していましたが、会場を間違うトラブルで、急遽キャンセルになりました。

小さなハプニングはありましたが、皆さん嫌な顔ひとつせず、さらに会話を楽しんでいる雰囲気印象的でした。かえって、八潮地区の会員の皆さんとの温かさを感ずるひと時になりました。



第3回 会員さんから見た事務所紹介

本部事務局

就業開拓専門員 春日 文雄(大井地区)

本部事務局は、事務局長以下次長3名・主任1名・嘱託職員1名・会員2名の8名で事業に取り組んでいます。

施設の概要は、品川第一地域センタービルの2階に事務所、4階に会議室兼作業室が二室、その他に洋服リフォーム室を備えております。

本部事務局の特筆すべき点は、エレベーターがあることです。このことから、品川区からなど、大量の封入作業は本部四階の作業室で対応しております。

封入作業は多くの女性会員が希望している人気の職種です。担当職員の方もなるべく公平に仕事を提供できるように取り組んでいます。お客様の指示された作業も多種少量で複雑なものも多く個人情報保護もあつて、始業前の点検に相当気をつけている状況が見受けられます。

今、本部事務局が全力で取り組んでいるのは、事業実績を上げること、会員数を増やすこと、財政基盤の強化を図ることの三点です。ここ数年続く、会員数の減少・事業実績の減少・財政基盤の悪化はセンターの機能不全をもたらす可能性があります。

このような状況を改善すべく、組織の見直し・財政基盤の強化派遣事業の開始などの新規事業の立ち上げなど、職員一丸となって改善・改革に取り組んでいます。



います。しかし、これらの課題解消は事務局だけでは到底出来ません。どうか会員やお仕事の紹介、また時間的な余裕があれば、もう一件お仕事を担当するなど品川区シルバー人材センター復活のため、会員の皆様の温かいお力をぜひお貸しください。



戸川理事

藍綬褒章受章



当センター戸川五郎理事が、昨年十一月に多年にわたる防犯実践活動の推進に寄与された功績により藍綬褒章を受章されました。誠に、おめでとうございます。



会員さん趣味のコーナー

苦手からの趣味

大井東地区 山本 一雄 会員

「人前に立つのが苦手」でも、音楽鑑賞以外の趣味を持ちたくて市民講座を受講したのが手品と出会ったきっかけだった。40歳の時に社員旅行で披露したところ、思いのほか、ウケた。「もしかすると、自分には才能があるのでは」と新しい発見に勇気づけられ、ますます練習に打ち込んだ。腕試しにと昭和50年にテレビ朝日の演芸大会に出場し優勝、情熱に火がついた。定年退職後は、迷うことなくこの道に邁進。プロの手品師に入門した。さらに、東京都が実施する第1回目のへブンアーティストオーディションにも合格した。

70代では芸能サークルの会長、ボランティア団体の理事など、6つの役職を務め、その社会福祉活動に対して各施設や自治体からたくさん感謝状や表彰状をいただいた。

90代になった今も品川区の運営する「しながわ出合いの湯事業」にて手品を披露している。最初はこんなに手広くやるとは夢にも思わず、見てくれる人たちが驚いたり、笑ったり、コロコロ変わる表情に支えられた。成功した時は満足感と達成感を味わえ、これからも続けていくやる気の源になる。

各地区全体会への出張手品も承りますので、ご用命があれば荏原支部までお気軽にお問合せ下さい。



会員さん趣味のコーナー

100種類のバラ

荏原地区 石川 利七郎 会員

この地球上には、150種類以上の野バラがあり、北半球に限られ分布しています。また、約三分の二にあたる100種類ほどが日本や中国などのアジアにあります。

バラの歴史は古く、正確ではありませんが、紀元前2000年にバビロン宮殿にバラが植えられていたと言われていました。日本では万葉集に既にバラを歌ったと思われる一首がありますし、江戸時代になるとバラづくりが盛んになりました。

私はある知り合いのところでバラ栽培をするようになりました。私は、そこで100種類程度の千本ちかくを育てています。路地栽培ゆえに天候、病気、害虫には大変苦労しますし、トゲがあるので扱っても厄介ですが、種類も花の色も豊富で、何よりも他の花に比べて香りがよいところに魅力を感じます。

バラ栽培は大変難しいため、簡単には言えませんが本を参考にしたり、経験者の話を聞いたり、また失敗を恐れずにチャレンジしてみることが栽培する上で大事だと思います。

また、バラを花瓶で飾る際に長持ちさせるコツとして、特別な薬剤を投入しなくても水切りを適時行うことです。咲き始めの花やつぼみの花は特に水切りをしつかり行うとよいです。水切りのコツは水中で茎を斜めに切る



会員の皆様

普段やっていること、これからしようと思っていること、どんなことでも結構です。投稿を歓迎します。写真やこんな趣味等募集しています。事務局まで

平成31年度定時総会のお知らせ

日時▶6月21日(金)13時30分から
会場▶きゅりあん大ホール

定時総会は、定款に基づき年一回開催され、平成30年度の決算の承認などがあります。重要な会議ですので会員の皆様の出席をお願いいたします。

健康診断を受けましょう!

センターの目指す「生涯現役」のためには、健康な体を維持しながら、働き続けることが大切です。無病息災に越したことはありませんが、気持ちは一病息災と思いつつ、一度は健康診断を受診し、自身の健康を確認することをお勧めいたします。

国保加入者の方は、年に一度無料で「国保基本健診」が受診できますし、品川区のがん検診や成人歯科健康診査等もご活用下さい。ケガをしない体づくりも重要です。つま先立ち体操を日課にしてください、病気やケガに負けない体づくりを目指しましょう。

十連休の対応について

天皇陛下の就退位に伴う十連休での事務所・支所等(ただし、大井作業所を除く)の開設につきましては、

- 4月30日(火・祝)
- 5月1日(水・祝)
- 5月2日(木・祝)

の3日間の9時から17時までとし、職員のいづれかが就業報告書のみを受領する対応とします。

なお、その他の事務についてはは職員の交替出勤となるため、ご遠慮願います。

職員の人事異動

4月1日付主任昇任

白井 祐子

荏原支部主任



会員総数

平成31年2月末日現在

2,412名



男 1,351名



女 1,061名

就業相談

仕事のことや職場の悩みなど、理事が相談をお受けします。

4月11日(木) 午後1時～午後4時

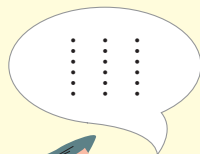
本 部 和 泉 副会長
荏原支部 阿 部 理事

5月9日(木) 午後1時～午後4時

本 部 戸 川 理事
荏原支部 門 馬 理事

6月13日(木) 午後1時～午後4時

本 部 和 泉 副会長
荏原支部 阿 部 理事



あとがき



いよいよ新元号の御代がスタートします。シルバー人材センターも気持ちを新たに活動を展開して行きましょう。

喫緊の課題は何と言っても、会員の増強にあります。新しい仲間をどうやってつくっていくか、これまで一人ひとりが知恵を絞って取り組んできている問題です。

でも地道にやるしかないのがあります。ちよつと、周りを見てみましょう。

「何かやりたいと思ってるが、その一歩がなかなか踏み出せず、ためらっている人」がいるはずですよ。

そうですね!あなたの仕事ぶりを話題にして、もう一度その人の背中をポンと押してみてもどうですか。あなたの「生き生きとした笑顔」に共鳴し、きつと勇気を出して参加してくれることではないでしょうか。

(担当理事 伊藤 一三)